



～ みんなが主役 わたしたちのまちづくり ～

第12号

2017年3月

東広島市市民協働センターだより

もくじ

- ①市民協働センターの利用状況
- ②里山の暮らし仕掛け人養成講座終了！
- ③学生と連携したまちづくり・あれこれ
- ④市民協働センター主催事業の報告

〒739-8601 東広島市西条栄町8番29号
 東広島市役所北館1階
 東広島市市民協働センター
 電話：082(426)4560
 FAX：082(423)0270

地域情報が盛りだくさん！ Facebook (フェイスブック) で [市民活動情報サイト](#)

① 市民協働センターの利用状況

～利用者は倍増 作業室は1,000件を突破！～

市民協働センターが開設されたのは平成25年8月。今年で5年目に入ります。

センターの施設は会議室・作業室・オープンスペースが中心で、毎日のように多くの市民が活用しています。登録団体は215(2月末)を数えており、様々なジャンルの団体にセンターの存在が浸透しつつあるようです。

とくに、作業室の輪転機は多く利用され、会議資料や広報紙、チラシ類の作成などが行われています。日によっては一日中予約で埋まり、飛び込みの申し込みをお断りすることもあります。今年度の作業室利用は1,000件を突破し、会議室とオープンスペースを合わせた来訪者は1万人を越え、平成26年度と比べて倍増しました。

会議室は予約利用が定着しつつあり、4月・5月の平日は、ほぼ毎日利用があります。



会議室・作業室の利用状況

【市民協働センターの利用者の推移】

年度	会議室利用件数・人数	オープンスペース利用者	作業室利用件数
H25	116件	(2,263人)	248件
H26	371件	(4,729人)	371件
H27	437件 5,330人	4,774人	803件
H28	485件 6,391人	4,701人	1,012件

(注) H25は8月から H28は3月20日現在の数字

H25・26は会議室利用者とオープンスペース利用者を合算した人数

②里山の暮らし仕掛け人養成講座 終了!

～ 里山を楽しむための知恵や技術を学ぶ ～

今年で3年目となる、志和町なみ滝藤原園での“養成講座”が無事に終了しました。

午前中は、里山散策と植物観察、昼食は薪を使っての共同調理、午後は体を動かし山仕事などを体験するプログラムです。初心者でも楽しめる内容としながらも、安全管理や伝える技術などに一步踏み込んだ講座を目指しました。

◆第1回 9月21日(水)

～身近な植物に親しもう～



万葉集に詠まれた植物のうち50種を観察し、食べ方、薬用や毒について学んだ。薪窯でピザを焼き、野草茶づくりを楽しみました。

◆第3回 11月23日(水)

～エコ・ストーブを作ろう～



廃材を用いて、薪エネルギーを活用できるエコストーブを作りました。燃焼の仕組みや使い方などを学び、羽釜ごはんを炊いて楽しみました。

◆第2回 10月19日(水)

～1本の樹と向かい合おう～



荒れた山林に入り、手作業で常緑樹を伐採し、枝葉の処理や薪割りを体験。一連の作業を通じて、山仕事の面白さと大変さを学びました。

◆第4回 12月7日(水)

～昔の遊びで盛り上がりよう～



里山を散策し、冬枯れの中に生きものの息吹を探。午後は、竹馬、水切り、竹とんぼを体験し、昔遊びの楽しさを再発見しました。

参加者には、自分の地域に持ち帰ってオリジナルの里山イベントを開くことをイメージしながら、実践的な知恵や技術を学んでもらいました。講座の最終日には、自地域で開催したい遊びのプログラムについて話し合い、多くのアイデアが飛び出しました。

《みんなで考えた、実現したい「昔遊び」八選》

秘密基地づくり	楽器づくり	図鑑づくり
いかだ遊び	《昔遊び八選》	火起こし体験
竹馬づくり	木登り	宝探し

次年度は、5月から翌年3月まで、年間を通じて楽しみ学べるプログラムを設ける予定です。詳細な企画が決まりましたら、本紙やホームページなどでお知らせしますので、ぜひご参加ください。

③ 学生と連携したまちづくり・あれこれ

市民協働センターでは、今年度も東広島市内の大学生と連携した活動に取り組んできました。第3土曜日の「大☆地のつながり笑談会」や第2水曜日の「にすい(二水)の夜会～学生と市役所職員の交流会～」等の定例的なイベントのほかに、次のような活動が行われました。

①まちづくりカフェ IN 安芸津・赤崎じゃがいも畑一周ウォーキング

10月29日(土)に開催された「まちづくりカフェ IN 安芸津」は、広島大学・近大工学部の学生10名が木谷地区、大芝島や龍王島、三津の街なかなどを視察後、住民自治協議会の役員や市職員14名と合流してワークショップを行い、「まちづくり」へのアイデアなどを話し合いました。

さらに、11月27日(日)には木谷住民自治協議会などが主催した「赤崎じゃがいも畑一周ウォーキング」に学生ら14名が特別参加。あいにくの雨模様でしたが、じゃがいも堀なども体験、地域の人たちと交流しました。

②定住促進・空き家利活用のための意見交換会(福富町)

10月～12月にかけて3回開催された意見交換会のワークショップの進行を担当。

毎回、近大工学部建築学科と広島大学まちおこし団体「ふくふく」から数名の学生も参加し、グループワークの記録や発表に関わりながら、場を盛り上げてもらいました。

③サンタプロジェクトで半尾川などを清掃



「足元から始めるエコ」をモットーに、大学祭などでごみの分別を呼びかけたり、リユース市を長年にわたって開催している広島大学環境サークル「エコ・ページ」。昨年12月23日に、サンタ姿で街を掃除する「サンタプロジェクト」を実施。市民や市職員も加わって52人でブルー

ボールや半尾川沿いのごみ拾い。終了後は市民協働センターで交流会を開き、今後の継続を確認しました。



④学生向け地域活動情報発信事業・学生会議

学園都市づくり交流会議による「学生向け地域活動情報発信」の冊子づくりのワークショップが協働センター会議室で開催されました。市内三つの大学から8名の学生が参加。

地域×学生、一押し人に聞くなど、これまでになく視点からの冊子を作成することにつながりました。



④市民協働センター主催事業の報告

市民協働センター活動日誌(抜粋) 平成28年9月～平成29年2月

- 9月14日(水) こども未来研究所(二水の夜会と併催・50人参加)
- 9月21日(水) 里山の暮らし仕掛け人養成講座①(なみ滝藤原園・20人参加)
- 9月27日(火) 半尾川再生まちづくり倶楽部発会式(市民協働センター・16人参加)
- 9月28日(水) 「市民協働センターだより第11号」発行
- 10月12日(水) 二水の夜会(市民協働センター・22人参加)
- 10月14日(金)～10月16日(日) 「里山ウェーブ」現地実習プログラム(竹仁・河内)
- 10月19日(水) 里山の暮らし仕掛け人養成講座②(なみ滝藤原園・17人参加)
- 10月22日(土) 福富町での定住促進・空き家利活用のための意見交換会①コーディネート(福富支所・31人参加)
- 10月29日(土) まちづくりカフェ IN あきつ(安芸津 B&G 海洋センターほか・25人参加)
- 11月2日(水) まちづくりコーディネーター養成講座
- 11月12日(土) 福富町での定住促進・空き家利活用のための意見交換会②
コーディネート(竹仁地域センターほか・18人参加)
- 11月23日(水・祝) 里山の暮らし仕掛け人養成講座③(なみ滝藤原園・51人参加)
- 12月3日(土) 福富町での定住促進・空き家利活用のための意見交換会③
コーディネート(福富支所・30人参加)
- 12月7日(水) 里山の暮らし仕掛け人養成講座④(なみ滝藤原園・14人参加)
- 12月14日(水) 二水の夜会(市民協働センター・18人参加)
- 12月24日(土) 吉川げんき塾お楽しみ会へゲスト参加(吉川地域センター・約150人参加)
- 1月11日(水) 二水の夜会(oluolucafe・17人参加)
- 1月20日(金) あすか住民自治協議会役員会(安宿地域センター・10人参加)
- 2月18日(土) 大☆地のつながり笑談会

【大切なお知らせ】 平成29年4月から

市民協働センター会議室の利用時間が変わります！

日曜日・祝日：10：00～19：00…夜間の利用はできません